

# 工場の排水をきれいにするために

その後

## 再生① 環境の再生

### 鹿瀬工場 の排水対策

▼排水をきれいに処理するための施設



▶排水の処理施設を見学してもらっている様子



## 排水をきれいに処理する取り組み

新潟水俣病が発生した後、工場排水で川を汚さないために、工場から阿賀野川へ流れ出る排水を、きれいにする取り組みが行われています。

この取り組みには、鹿瀬工場だけではなく、工場がある阿賀町も関わっています。

阿賀町役場

これまで  
どのようなことに  
取り組まれて  
きましたか？



- 工場は、排水をきれいに処理する施設を設置しました。
- 現在も、365日・24時間休むことなく、排水をきれいに処理し続けています。

現在の工場

- 昭和電工(株)は、公害を起こしたことを反省して、排水を処理する施設を皆さんに見学してもらう

取り組みにも  
力を入れて  
います。



- 阿賀町では、法律の2倍厳しい基準で排水をきれいに処理する」という約束を工場とかわして、これまで守ってもらっています。

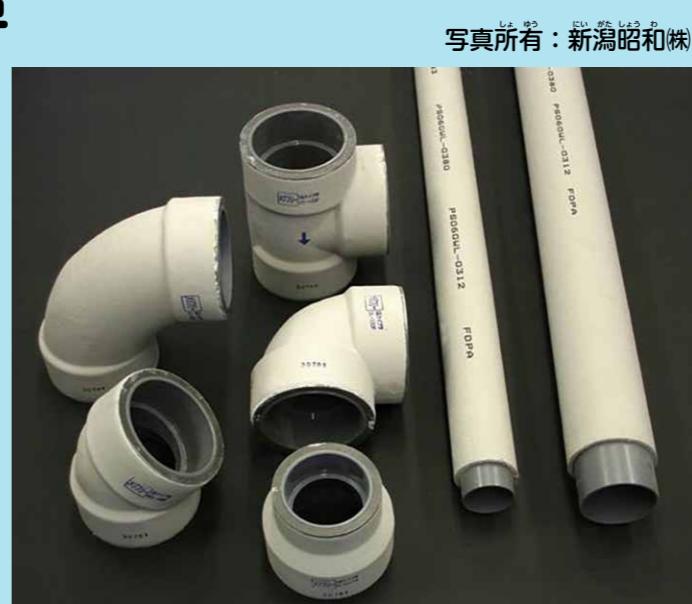


現在の工場で働く人の話

新潟昭和(株)

アセトアルデヒドは、新潟水俣病が起きたころには、すでに鹿瀬工場での製造が停止され、別の工場で安全な方法でつくられるようになりました。現在の鹿瀬工場は「新潟昭和(株)」という名前の会社にかわって、建物の中の洗面所やお風呂などに使われる、排水パイプをつくっています。

新潟昭和(株)が現在製造している排水パイプ▶



Q パネル26をチェック！

阿賀野川を  
きれいにする  
取り組みは、  
他にある  
のかな？

